

— 9月1日は防災の日 —

問題 次の□に当てはまる数字は？

首都直下型地震は30年以内に、

70%の確率で発生するといわれている。

日常にできる非常時の備えを

いつか発生する災害から自身や家族の身を守るためには、行政による「公助」だけでなく、自分の命は自分で守る「自助」、自分たちのまちは自分たちで守る「共助」が必要です。日ごろから災害について考え、家庭での備えや、いざという時の心構えをしておくことが重要な役割を果たします。この機会にご家庭でも「地震が起きたらどうするか？」を話し合い、防災の大切さや正しい知識を身につけましょう。

☎ 防災課防災計画係 ☎3647-9584、FAX3647-8440



江東区観光キャラクター
コトミちゃん

防災クイズで正しい知識を身につけよう！

第1問 災害に備えて、できれば3日分の水・食料を備蓄しておくが良い
○か×か



第3問 首都直下型地震が起きた場合、想定される死因の多くは家具等の倒壊による圧迫死や建物の倒壊である
○か×か



第2問 災害が発生してから、国や自治体の支援体制が整うまでの日数は？
①3日間 ②5日間 ③7日間

第4問 平均で人が1週間にトイレに行く回数は？
①25回 ②35回 ③45回



2面でクイズの答えと防災チェックリストをご覧ください！

国勢調査にご協力を(詳細4・5面)